

Ⅲ. 自己資本の構成に関する開示事項【単体】

(単位：百万円、%)

CC1：自己資本の構成（銀行単体）					
国際株式の 該当番号	項目	イ	ロ	ハ	
		2019年9月30日	2018年9月30日	別紙様式第13号 (CC2)の参照項目	
普通株式等Tier1資本に係る基礎項目（1）					
1a+2-1c-26	普通株式に係る株主資本の額	442,562	433,798		
1a	うち、資本金及び資本剰余金の額	21,435	21,435	(1)、(2)	
2	うち、利益剰余金の額	432,817	422,656	(3)	
1c	うち、自己株式の額（△）	9,622	8,401	(4)	
26	うち、社外流出予定額（△）	2,068	1,892		
	うち、上記以外に該当するものの額	—	—		
1b	普通株式に係る新株予約権の額	162	291	(5)	
3	評価・換算差額等及びその他公表準備金の額	90,772	96,951	(6)	
6	普通株式等Tier1資本に係る基礎項目の額（イ）	533,497	531,040		
普通株式等Tier1資本に係る調整項目（2）					
8+9	無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライセンスに係るものを除く。）の額の合計額	3,723	5,130		
8	うち、のれんに係るものの額	—	—		
9	うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライセンスに係るもの以外のものの額	3,723	5,130	(7)	
10	繰延税金資産（一時差異に係るものを除く。）の額	—	—	(8)	
11	繰延ヘッジ損益の額	△3,071	△2,405	(9)	
12	適格引当金不足額	10,195	12,369		
13	証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	—	—		
14	負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	—	—		
15	前払年金費用の額	—	—	(10)	
16	自己保有普通株式（純資産の部に計上されるものを除く。）の額	—	—		
17	意図的に保有している他の金融機関等の普通株式の額	—	—		
18	少数出資金融機関等の普通株式の額	—	—		
19+20+21	特定項目に係る十パーセント基準超過額	—	—		
19	うち、その他金融機関等に係る対象資本等調達手段のうち普通株式に該当するものに関するものの額	—	—		
20	うち、無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライセンスに係るものに限る。）に関するものの額	—	—		
21	うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関するものの額	—	—		
22	特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—	—		
23	うち、その他金融機関等に係る対象資本等調達手段のうち普通株式に該当するものに関するものの額	—	—		
24	うち、無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライセンスに係るものに限る。）に関するものの額	—	—		
25	うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関するものの額	—	—		
27	その他Tier1資本不足額	—	—		
28	普通株式等Tier1資本に係る調整項目の額（ロ）	10,847	15,095		
普通株式等Tier1資本					
29	普通株式等Tier1資本の額（（イ）－（ロ））（ハ）	522,650	515,945		
その他Tier1資本に係る基礎項目（3）					
30	31a	その他Tier1資本調達手段に係る株主資本の額及びその内訳	—	—	
	31b	その他Tier1資本調達手段に係る新株予約権の額	—	—	
	32	その他Tier1資本調達手段に係る負債の額	—	—	
		特別目的会社等の発行するその他Tier1資本調達手段の額	—	—	
33+35	適格日Tier1資本調達手段の額のうちその他Tier1資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—		
36	その他Tier1資本に係る基礎項目の額（ニ）	—	—		
その他Tier1資本に係る調整項目					
37	自己保有その他Tier1資本調達手段の額	—	—		
38	意図的に保有している他の金融機関等のその他Tier1資本調達手段の額	—	—		
39	少数出資金融機関等のその他Tier1資本調達手段の額	—	—		
40	その他金融機関等のその他Tier1資本調達手段の額	—	—		
42	Tier2資本不足額	—	—		
43	その他Tier1資本に係る調整項目の額（ホ）	—	—		
その他Tier1資本					
44	その他Tier1資本の額（（ニ）－（ホ））（ヘ）	—	—		
Tier1資本					
45	Tier1資本の額（（ハ）＋（ヘ））（ト）	522,650	515,945		

(単位：百万円、%)

CC1：自己資本の構成（銀行単体）				
国際様式の 該当番号	項目	イ	ロ	ハ
		2019年9月30日	2018年9月30日	別紙様式第13号 (CC2)の参照項目
Tier2資本に係る基礎項目（4）				
46	Tier2資本調達手段に係る株主資本の額及びその内訳	—	—	
	Tier2資本調達手段に係る新株予約権の額	—	—	
	Tier2資本調達手段に係る負債の額	—	—	
	特別目的会社等の発行するTier2資本調達手段の額	—	—	
47+49	適格旧Tier2資本調達手段の額のうちTier2資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—	
50	一般貸倒引当金Tier2算入額及び適格引当金Tier2算入額の合計額	—	—	
50a	うち、一般貸倒引当金Tier2算入額	—	—	
50b	うち、適格引当金Tier2算入額	—	—	
51	Tier2資本に係る基礎項目の額 (チ)	—	—	
Tier2資本に係る調整項目（5）				
52	自己保有Tier2資本調達手段の額	—	—	
53	意図的に保有している他の金融機関等のTier2資本調達手段及びその他外部TLAC関連調達手段の額	—	—	
54	少数出資金融機関等のTier2資本調達手段及びその他外部TLAC関連調達手段の額	—	—	
55	その他金融機関等のTier2資本調達手段及びその他外部TLAC関連調達手段の額	—	—	
57	Tier2資本に係る調整項目の額 (リ)	—	—	
Tier2資本				
58	Tier2資本の額 ((チ) - (リ)) (ヌ)	—	—	
総自己資本				
59	総自己資本の額 ((ト) + (ヌ)) (ル)	522,650	515,945	
リスク・アセット（6）				
60	リスク・アセットの額 (ヲ)	3,944,160	3,978,167	
自己資本比率及び資本バッファ（7）				
61	普通株式等Tier1比率 ((ハ) / (ヲ))	13.25%	12.96%	
62	Tier1比率 ((ト) / (ヲ))	13.25%	12.96%	
63	総自己資本比率 ((ル) / (ヲ))	13.25%	12.96%	
調整項目に係る参考事項（8）				
72	少数出資金融機関等の対象資本等調達手段に係る調整項目不算入額	40,210	42,658	(11)、(12)
73	その他金融機関等に係る対象資本等調達手段のうち普通株式に係る調整項目不算入額	4,203	4,080	(11)
74	無形固定資産（モーゲージ・サービング・ライツに係るものに限る。）に係る調整項目不算入額	—	—	
75	繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に係る調整項目不算入額	—	—	
Tier2資本に係る基礎項目の額に算入される引当金に関する事項（9）				
76	一般貸倒引当金の額	—	—	(13)
77	一般貸倒引当金に係るTier2資本算入上限額	69	242	
78	内部格付手法採用行において、適格引当金の合計額から事業法人等向けエクスポージャー及びリテール向けエクスポージャーの期待損失額の合計額を控除した額（当該額が零を下回る場合にあっては、零とする。）	—	—	
79	適格引当金に係るTier2資本算入上限額	22,538	22,670	
資本調達手段に係る経過措置に関する事項（10）				
82	適格旧Tier1資本調達手段に係る算入上限額	—	—	
83	適格旧Tier1資本調達手段の額から適格旧Tier1資本調達手段に係る算入上限額を控除した額（当該額が零を下回る場合にあっては、零とする。）	—	—	
84	適格旧Tier2資本調達手段に係る算入上限額	—	—	
85	適格旧Tier2資本調達手段の額から適格旧Tier2資本調達手段に係る算入上限額を控除した額（当該額が零を下回る場合にあっては、零とする。）	—	—	

(注記事項)

1. 上記計表は2019年3月末基準より新告示が適用されているため新告示の改正事項を反映し、作成しております。

中間貸借対照表の科目が「自己資本の構成に関する開示事項」に記載する項目のいずれに相当するかについての説明
2018年9月30日

(単位：百万円)

	公表中間貸借対照表	参照番号	国際様式の 該当番号
(資産の部)			
現金預け金	678,710		
コールローン	261,466		
買入金銭債権	26,803		
商品有価証券	1,942	6-a	
金銭の信託	20,137	6-b	
有価証券	2,507,448	6-c	
貸出金	4,730,045	6-d	
外国為替	10,764		
その他資産	82,295	6-e	
有形固定資産	39,218		
無形固定資産	5,130	2	
前払年金費用	-	3	
繰延税金資産	-	4-a	
支払承諾見返	34,705		
貸倒引当金	△30,693		
資産の部合計	8,367,975		
(負債の部)			
預金	6,383,196		
譲渡性預金	356,205		
コールマネー	36,686		
売現先勘定	78,273		
債券貸借取引受入担保金	622,907		
コマーシャル・ペーパー	48,719		
借入金	165,665	7	
外国為替	159		
信託勘定借	2,391		
その他負債	66,175	6-f	
賞与引当金	1,236		
退職給付引当金	18,898		
睡眠預金払戻損失引当金	1,028		
ポイント引当金	84		
繰延税金負債	18,708	4-b	
支払承諾	34,705		
負債の部合計	7,835,041		
(純資産の部)			
資本金	15,149	1-a	
資本剰余金	6,286	1-b	
利益剰余金	422,656	1-c	
自己株式	△8,401	1-d	
株主資本合計	435,691		
その他有価証券評価差額金	99,983		
繰延ヘッジ損益	△3,032	5	
評価・換算差額等合計	96,951		
新株予約権	291		
純資産の部合計	532,933		
負債及び純資産の部合計	8,367,975		

(注記事項)

- 「国際様式の該当番号」とは、「自己資本の構成に関する開示事項」の表中における当該番号を指します。
- 「参照番号」とは、本表と付表における中間貸借対照表科目が同一であることを示すために付与した番号です。

中間貸借対照表の科目が「自己資本の構成に関する開示事項」に記載する項目のいずれに相当するかについての説明（付表）

1. 株主資本

(1) 中間貸借対照表

(単位：百万円)

中間貸借対照表科目	2018年9月30日	備考	参照番号
資本金	15,149		1-a
資本剰余金	6,286		1-b
利益剰余金	422,656		1-c
自己株式	△8,401		1-d
株主資本合計	435,691		

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2018年9月30日	備考	国際様式の該当番号
普通株式等Tier1資本に係る額	435,691	普通株式にかかる株主資本(社外流出予定額調整前)	
うち、資本金及び資本剰余金の額	21,435		1a
うち、利益剰余金の額	422,656		2
うち、自己株式の額(△)	8,401		1c
うち、上記以外に該当するものの額	-		
その他Tier1資本調達手段に係る額	-	実質破綻時損失吸収条項のある優先株式にかかる株主資本	31a

2. 無形固定資産

(1) 中間貸借対照表

(単位：百万円)

中間貸借対照表科目	2018年9月30日	備考	参照番号
無形固定資産	5,130		2
上記に係る税効果	-		

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2018年9月30日	備考	国際様式の該当番号
無形固定資産 その他の無形固定資産	5,130	のれん、モーゲージ・サービシング・ライセンス以外(ソフトウェア等)	9
無形固定資産 モーゲージ・サービシング・ライセンス	-		
特定項目に係る十パーセント基準超過額	-		20
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	-		24
無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライセンスに係るものに限る。)に係る調整項目不算入額	-		74

3. 前払年金費用

(1) 中間貸借対照表

(単位：百万円)

中間貸借対照表科目	2018年9月30日	備考	参照番号
前払年金費用	-		3
上記に係る税効果	-		

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2018年9月30日	備考	国際様式の該当番号
前払年金費用の額	-		15

4. 繰延税金資産

(1) 中間貸借対照表

(単位：百万円)

中間貸借対照表科目	2018年9月30日	備考	参照番号
繰延税金資産	-		4-a
繰延税金負債	18,708		4-b
その他の無形資産の税効果勘案分	-		
前払年金費用の税効果勘案分	-		

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2018年9月30日	備考	国際様式の該当番号
繰延税金資産(一時差異に係るものを除く。)	-		10
一時差異に係る繰延税金資産	-		
特定項目に係る十パーセント基準超過額	-		21
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	-		25
繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に係る調整項目不算入額	-		75

5. 繰延ヘッジ損益

(1) 中間貸借対照表

(単位：百万円)

中間貸借対照表科目	2018年9月30日	備考	参照番号
繰延ヘッジ損益	△3,032		5

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2018年9月30日	備考	国際様式の該当番号
繰延ヘッジ損益の額	△2,405	ヘッジ対象に係る時価評価差額が「評価・換算差額等」として計上されているものを除いたもの	11

6. 金融機関向け出資等の対象科目

(1) 中間貸借対照表

(単位：百万円)

中間貸借対照表科目	2018年9月30日	備考	参照番号
商品有価証券	1,942		6-a
金銭の信託	20,137		6-b
有価証券	2,507,448		6-c
貸出金	4,730,045	劣後ローン等を含む	6-d
その他資産	82,295	金融派生商品、出資金等を含む	6-e
その他負債	66,175	金融派生商品等を含む	6-f

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2018年9月30日	備考	国際様式の該当番号
自己保有資本調達手段の額	-		
普通株式等Tier1相当額	-		16
その他Tier1相当額	-		37
Tier2相当額	-		52
意図的に保有している他の金融機関等の資本調達手段の額	-		
普通株式等Tier1相当額	-		17
その他Tier1相当額	-		38
Tier2相当額及びその他外部TLAC関連調達手段	-		53
少数出資金融機関等の資本調達手段の額	42,658		
普通株式等Tier1相当額	-		18
その他Tier1相当額	-		39
Tier2相当額及びその他外部TLAC関連調達手段	-		54
少数出資金融機関等の対象資本調達手段に係る調整項目不算入額	42,658		72
その他金融機関等（10%超出資）	4,080		
特定項目に係る十パーセント基準超過額	-		19
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	-		23
その他Tier1相当額	-		40
Tier2相当額及びその他外部TLAC関連調達手段	-		55
その他金融機関等に係る対象資本調達手段のうち普通株式に係る調整項目不算入額	4,080		73

7. その他資本調達

(1) 中間貸借対照表

(単位：百万円)

中間貸借対照表科目	2018年9月30日	備考	参照番号
借入金	165,665		7
合計	165,665		

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2018年9月30日	備考	国際様式の該当番号
その他Tier1資本調達手段に係る負債の額	-		32
Tier2資本調達手段に係る負債の額	-		46

(注記事項)

- 「国際様式の該当番号」とは、「自己資本の構成に関する開示事項」の表中における当該番号を指します。
- 「参照番号」とは、本表の貸借対照表科目と「貸借対照表の科目が「自己資本の構成に関する開示事項」に記載する項目のいずれに相当するかについての説明」における貸借対照表科目が同一であることを示すために付与した番号です。

中間貸借対照表の科目が「自己資本の構成に関する開示事項」に記載する項目のいずれに相当するかについての説明

2019年9月30日

(単位：百万円)

CC2：中間貸借対照表の科目と自己資本の構成に関する開示項目の対応関係			
項目	イ	ハ	ニ
	公表中間貸借対照表	別紙様式第1号 (CC1)を参照する番号又は記号	付表を参照する番号
資産の部			
現金預け金	687,069		
コールローン	209,176		
買入金銭債権	25,878		
商品有価証券	2,371		6-a
金銭の信託	18,032		6-b
有価証券	2,458,785	(11)	6-c
貸出金	4,784,716	(12)	6-d
外国為替	9,348		
その他資産	120,174		6-e
有形固定資産	38,276		
無形固定資産	3,723	(7)	2
前払年金費用	-	(10)	3
繰延税金資産	-	(8)	4-a
支払承諾見返	34,681		
貸倒引当金	△34,252	(13)	
資産の部合計	8,357,984		
負債の部			
預金	6,475,154		
譲渡性預金	299,140		
コールマネー	15,062		
売現先勘定	155,955		
債券貸借取引受入担保金	560,140		
コマーシャル・ペーパー	36,594		
借入金	107,506		7
外国為替	726		
信託勘定借	3,227		
その他負債	98,402		6-f
賞与引当金	1,278		
退職給付引当金	17,974		
睡眠預金払戻損失引当金	674		
ポイント引当金	68		
繰延税金負債	15,829		4-b
支払承諾	34,681		
負債の部合計	7,822,417		
純資産の部			
資本金	15,149	(1)	1-a
資本剰余金	6,286	(2)	1-b
利益剰余金	432,817	(3)	1-c
自己株式	△9,622	(4)	1-d
株主資本合計	444,630		
その他有価証券評価差額金	102,369		
繰延ヘッジ損益	△11,596	(9)	5
評価・換算差額等合計	90,772	(6)	
新株予約権	162	(5)	
純資産の部合計	535,566		
負債及び純資産の部合計	8,357,984		

(注記事項)

1. 規制上の連結の範囲と会計上の連結の範囲は同一であるため、口欄を記載しておりません。

中間貸借対照表の科目が「自己資本の構成に関する開示事項」に記載する項目のいずれに相当するかについての説明（付表）

1. 株主資本

(1) 中間貸借対照表

(単位：百万円)

中間貸借対照表科目	2019年9月30日	備考	別紙様式第13号 (CC2)を参照する番号又は記号
資本金	15,149		1-a
資本剰余金	6,286		1-b
利益剰余金	432,817		1-c
自己株式	△9,622		1-d
株主資本合計	444,630		

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2019年9月30日	備考	国際様式の該当番号
普通株式等Tier1資本に係る額	444,630	普通株式にかかる株主資本(社外流出予定額調整前)	
うち、資本金及び資本剰余金の額	21,435		1a
うち、利益剰余金の額	432,817		2
うち、自己株式の額(△)	9,622		1c
うち、上記以外に該当するものの額	-		
その他Tier1資本調達手段に係る額	-	実質破綻時損失吸収条項のある優先株式にかかる株主資本	31a

2. 無形固定資産

(1) 中間貸借対照表

(単位：百万円)

中間貸借対照表科目	2019年9月30日	備考	別紙様式第13号 (CC2)を参照する番号又は記号
無形固定資産	3,723		2
上記に係る税効果	-		

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2019年9月30日	備考	国際様式の該当番号
無形固定資産 その他の無形固定資産	3,723	のれん、モーゲージ・サービシング・ライセンス以外(ソフトウェア等)	9
無形固定資産 モーゲージ・サービシング・ライセンス	-		
特定項目に係る十パーセント基準超過額	-		20
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	-		24
無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライセンスに係るものに限り)に係る調整項目不算入額	-		74

3. 前払年金費用

(1) 中間貸借対照表

(単位：百万円)

中間貸借対照表科目	2019年9月30日	備考	別紙様式第13号 (CC2)を参照する番号又は記号
前払年金費用	-		3
上記に係る税効果	-		

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2019年9月30日	備考	国際様式の該当番号
前払年金費用の額	-		15

4. 繰延税金資産

(1) 中間貸借対照表

(単位：百万円)

中間貸借対照表科目	2019年9月30日	備考	別紙様式第13号 (CC2)を参照する番号又は記号
繰延税金資産	-		4-a
繰延税金負債	15,829		4-b
その他の無形資産の税効果勘案分	-		
前払年金費用の税効果勘案分	-		

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2019年9月30日	備考	国際様式の該当番号
繰延税金資産(一時差異に係るものを除く。)	-		10
一時差異に係る繰延税金資産	-		
特定項目に係る十パーセント基準超過額	-		21
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	-		25
繰延税金資産(一時差異に係るものに限り)に係る調整項目不算入額	-		75

5. 繰延ヘッジ損益

(1) 中間貸借対照表

(単位：百万円)

中間貸借対照表科目	2019年9月30日	備考	別紙様式第13号 (CC2)を参照する番号又は記号
繰延ヘッジ損益	△11,596		5

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2019年9月30日	備考	国際様式の該当番号
繰延ヘッジ損益の額	△3,071	ヘッジ対象に係る時価評価差額が「評価・換算差額等」として計上されているものを除いたもの	11

6. 金融機関向け出資等の対象科目

(1) 中間貸借対照表

(単位：百万円)

中間貸借対照表科目	2019年9月30日	備考	別紙様式第13号 (CC2)を参照する番号又は記号
商品有価証券	2,371		6-a
金銭の信託	18,032		6-b
有価証券	2,458,785		6-c
貸出金	4,784,716	劣後ローン等を含む	6-d
その他資産	120,174	金融派生商品、出資金等を含む	6-e
その他負債	98,402	金融派生商品等を含む	6-f

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2019年9月30日	備考	国際様式の該当番号
自己保有資本調達手段の額	-		
普通株式等Tier1相当額	-		16
その他Tier1相当額	-		37
Tier2相当額	-		52
意図的に保有している他の金融機関等の資本調達手段の額	-		
普通株式等Tier1相当額	-		17
その他Tier1相当額	-		38
Tier2相当額及びその他外部TLAC関連調達手段	-		53
少数出資金融機関等の資本調達手段の額	40,210		
普通株式等Tier1相当額	-		18
その他Tier1相当額	-		39
Tier2相当額及びその他外部TLAC関連調達手段	-		54
少数出資金融機関等の対象資本調達手段に係る調整項目不算入額	40,210		72
その他金融機関等 (10%超出資)	4,203		
特定項目に係る十パーセント基準超過額	-		19
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	-		23
その他Tier1相当額	-		40
Tier2相当額及びその他外部TLAC関連調達手段	-		55
その他金融機関等に係る対象資本調達手段のうち普通株式に係る調整項目不算入額	4,203		73

7. その他資本調達

(1) 中間貸借対照表

(単位：百万円)

中間貸借対照表科目	2019年9月30日	備考	別紙様式第13号 (CC2)を参照する番号又は記号
借入金	107,506		7
合計	107,506		

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2019年9月30日	備考	国際様式の該当番号
その他Tier1資本調達手段に係る負債の額	-		32
Tier2資本調達手段に係る負債の額	-		46

(注記事項)

- 「国際様式の該当番号」とは、「自己資本の構成に関する開示事項」の表中における当該番号を指します。
- 「参照番号」とは、本表の貸借対照表科目と「貸借対照表の科目が「自己資本の構成に関する開示事項」に記載する項目のいずれに相当するかについての説明」における貸借対照表科目が同一であることを示すために付与した番号です。

IV. 自己資本調達手段に関する契約内容の概要および詳細

当行ホームページ (<https://www.chugin.co.jp/stockholder/keiei/>) に掲載しております。